

# 農業大学校 学生募集案内

「農業大学校」は、農業後継者や農業技術者の養成を行う教育・研修施設であり、幅広い視野から農業を考え、時代の変化に対応した技術力と判断力、応用力を身につけていただくことを教育方針としています。



ほ場では、大阪の地域に  
応じた実践的な農業知識  
について、教員がくわしく  
説明します。

本校は、令和2年度に創立100周年となりました。  
この間、技術力とその応用力を身につけた農業後継者、  
農業技術者を2,000名以上輩出してきました。  
近年、農業の担い手不足が一層深刻化する中、  
本校の果たす役割はますます重要に。  
将来の大阪農業をリードしていく人材の  
育成に、教職員一同、精一杯取り組んで  
参ります。

(農業大学校 根来校長)



座学では、大学や各分野  
の専門家の先生に、農業  
関係の幅広い分野を学び  
ます。

学生同士や他校との  
交流活動も。

創立100周年  
記念碑の除幕式。  
これからも新たに  
歴史を刻みます。



地方独立行政法人  
大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校

〒583-0862 大阪府羽曳野市尺度442

TEL.072-979-7032 FAX.072-979-7077

<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/noudai/index.html>



## 教育方針

幅広い視野から農業を考え、時代の変化に応じた技術力と判断力、応用力を身につけた農業者及び農業技術者を養成します。

※ 本校は学校教育法に基づく学校ではありません。

## 授業内容

2年間 前後期制（前期4～9月、後期10～3月） 夏期休暇等あり  
授業時間 9：40～16：00

### 1年次

講義	作物概論、野菜概論、果樹概論、植物基礎、花き概論、応用昆虫、植物病理、土壌肥料、農業機械、農業基礎・演習、情報処理基礎、農業協同組合論など
実習	<ul style="list-style-type: none"><li>大阪で専門的な栽培の多い果菜類、軟弱野菜、ぶどうなどを中心に、は種・機械による耕うん・定植・収穫などの一貫管理を行い栽培技術の習得を図ります。</li><li>「農業機械士」相当の機械操作技能の習得を目指します。</li><li>週1回直売実習により販売手法の習得を目指します。</li><li>大阪府「農の匠」（府内の先進的な農業経営者）宅等での実習を通じて農業経営の理解を深めます。</li></ul>

### 2年次

講義	農業経営、マーケティング論、作物栄養、農産加工、食品衛生、環境保全型農業、複式簿記、園芸福祉、農業気象、施設園芸概論、情報処理演習など
実習	<p>進路希望に基づいてコースに分かれて実習を行い、成果を卒論としてまとめます。</p> <p><b>1. 農業技術研鑽コース</b> 大阪における最先端の農業研究を行っている各研究部門での農業に関する専門的な知識習得や実践的研修を行います。 専攻分野：野菜、果樹、花き、水稻、土壌肥料、病害虫防除、食品加工など</p> <p><b>2. 農業実践コース</b> 経営計画に基づくほ場の周年管理を行い、農業技術力と経営管理能力の向上を図り、就農を目指します。</p> <p><b>3. 農業参入コース</b> 長期の農家実習や校内スマート農業ハウス等での実習を行い、卒業後、即独立自営可能な技術習得を目指します。</p>

## 進路、資格

進路(令和3年度)	人数(率)
自営就農	0(0%)
新規就農	1(5%)
雇用就農	9(47%)
就職(JAグループ)	2(11%)
就職(農業技術)	4(21%)
その他	3(16%)

### 主な就職先(50音順)

栄和産業、警察庁、クボタサンベジファーム、サパーファーム、JAファームいずみの、JA大阪南 たなかの莓、成田ふぁーむ

### 資格名

大阪版農業機械士	大阪府農薬管理指導士
毒物劇物取扱責任者	日本農業技術検定
大型特殊免許（農耕用）	土壌医検定

	推薦入学	一般入学	
		一次募集	二次募集 一次募集で定員に達しない場合のみ実施します。
願書受付期間	令和4年10月3日(月) ～10月17日(月)	令和4年11月14日(月) ～12月5日(月)	令和5年2月1日(水) ～2月28日(火)
願書受付場所 及び出願方法	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校へ直接持参又は簡易書留で郵送 受付時間：午前10時～午後4時(土・日、祝日は除く) 郵送の場合は簡易書留で願書受付期間内に必着のこと		
出願書類	<b>1.入学願書 注(1)</b> <b>2.履歴書 注(1)</b> (写真貼付：裏面に氏名を記入する。) <b>3.調査書(高等学校長)</b> <b>4.推薦書(高等学校長)</b> <b>5.意見書(管轄の大阪府農と緑の総合事務所長)</b> <b>6.受験票送付用切手(404円)</b>	令和5年3月高等学校卒業予定者 <b>1.入学願書 注(1)</b> <b>2.履歴書 注(1)</b> (写真貼付：裏面には氏名を記入する。) <b>3.調査書(高等学校長)</b> 令和4年3月以前の高等学校等卒業者 ①入学願書 ②履歴書(写真貼付：裏面には氏名を記入する。) ③卒業証明書(最終学校長) 姓名が卒業証明書等の姓名と異なる場合は、そのことを証する戸籍抄本の写し等を提出してください。 ※受験票の郵送を希望する場合は切手(404円)を同封してください。	
試験期日	令和4年10月28日(金) 10：50～	令和4年12月9日(金) 9：00～	令和5年3月3日(金) 9：00～
試験場所	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 農業大学校		
試験科目	10：50～ 受付 11：00～11：10 注意事項の説明 11：10～12：00 作文 13：10～ 面接	09：00～ 受付 09：10～09：20 注意事項等の説明 09：20～10：10 必須：国語総合(古典除く) 10：20～11：10 必須：数学 I (基礎問題含む) 11：20～12：10 選択：「理科(生物、化学基礎)」、「農業と環境」から1科目 13：10～ 面接	
合格発表	令和4年11月8日(火)	令和4年12月23日(金)	令和5年3月10日(金)
発表方法	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所内に合格者の受験番号を掲示(午前10時)	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所のホームページ及び所内に合格者の受験番号を掲示(午前10時)	

注(1) 入学願書、履歴書は農業大学校指定用紙です。

指定用紙の請求は農業大学校職員室、または府内の大阪府農と緑の総合事務所農の普及課に請求するか、農業大学校ホームページからダウンロードして使用してください。

入学願書の郵送を希望される方は、送付用切手140円を同封し請求してください。

(2) 試験結果の開示

本人に限り開示請求ができます。開示を希望される方は、次により申し出てください。

なお、電話による照会は一切受け付けません。

- ① 期間 合格発表日から1か月以内
- ② 場所 (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 農業大学校
- ③ 方法 閲覧による
- ④ 内容 得点

## 受験資格

### (1)推薦入学(以下の全ての要件を満たしている者)

※大阪府内に居住し、自立経営可能な条件を備えた農家の後継者で、卒業後農業に従事する見込みのある者

※学業成績が優れ、令和5年3月に高等学校卒業見込みの者

※在学高等学校長の推薦書が得られる者

※居住地を管轄する大阪府農と緑の総合事務所長の意見書が得られる者

### (2)一般入学(以下の全ての要件を満たしている者)

※学校教育法(昭和22年法律第26号)による高等学校を令和5年3月卒業見込みの者、もしくは高等学校卒業

者、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると理事長が認めた者

※卒業後、大阪府内において農業に従事し、または農業技術者として従事する志のある者

## 必要経費

(1)養成料 年額 146,600円(2期分割)※改定されることもあります。

(2)その他 教科書、実習服、農家実習、校外学習、教育後援会、傷害保険等  
約150,000円(1年次)、約130,000円(2年次)  
入学検定料及び入学金は不要です。

### (3)修学支援制度

当研究所には独自の修学支援制度があります。

#### 【対象者】

次の条件にすべて合致する方(「高等教育の修学支援新制度」に準じます)

- ①国籍・在留資格等(日本国籍を有する者等)
- ②進学するまでの期間等(高校卒業後2年以内等)
- ③学業成績等(高校時評定3.5以上や成績上位1/2以上等)
- ④家計の経済状況等

#### 【内容】

- ・家計の経済状況に応じて、養成料の全額、2/3、1/3の免除



実習では農業に必要な機械の操作実習も行います。



農業祭では、自分たちでがんばって育てた農産物や手料理を販売します。



校外実習では、近隣の先進地農業を視察します。

## 交通

### ●電車とバス利用 (北通用門経由)

近鉄南大阪線藤井寺駅下車

駅前より近鉄バス(循環 羽曳が丘西三丁目~八丁目)

乗車、羽曳が丘八丁目下車、南へ徒歩6分

### ●自動車利用

国道170号(外環状)南阪奈道路高架 北側交差点

「食とみどりのセンター前」信号を西へ

### ●徒歩

近鉄古市駅より徒歩 30分。または、近鉄喜志駅より

徒歩 25分

●近鉄古市駅からタクシー利用で約10分



## 問合せ先

機関名	住所	電話番号
大阪府立環境農林水産総合研究所 農業大学校	〒583-0862 羽曳野市尺度442	072-979-7032 (直)
大阪府北部農と緑の総合事務所 農の普及課	〒567-0034 茨木市中穂積1丁目343 三島府民Cビル内	072-627-1121 (代)
大阪府中部農と緑の総合事務所 農の普及課	〒581-0005 八尾市荘内町2丁目136 中河内府民Cビル内	072-994-1515 (代)
大阪府南河内農と緑の総合事務所 農の普及課	〒584-0031 富田林市寿町2丁目61 南河内府民Cビル内	0721-25-1131 (代)
大阪府泉州農と緑の総合事務所 農の普及課	〒596-0076 岸和田市野田町3丁目132 泉南府民Cビル内	072-439-3601 (代)